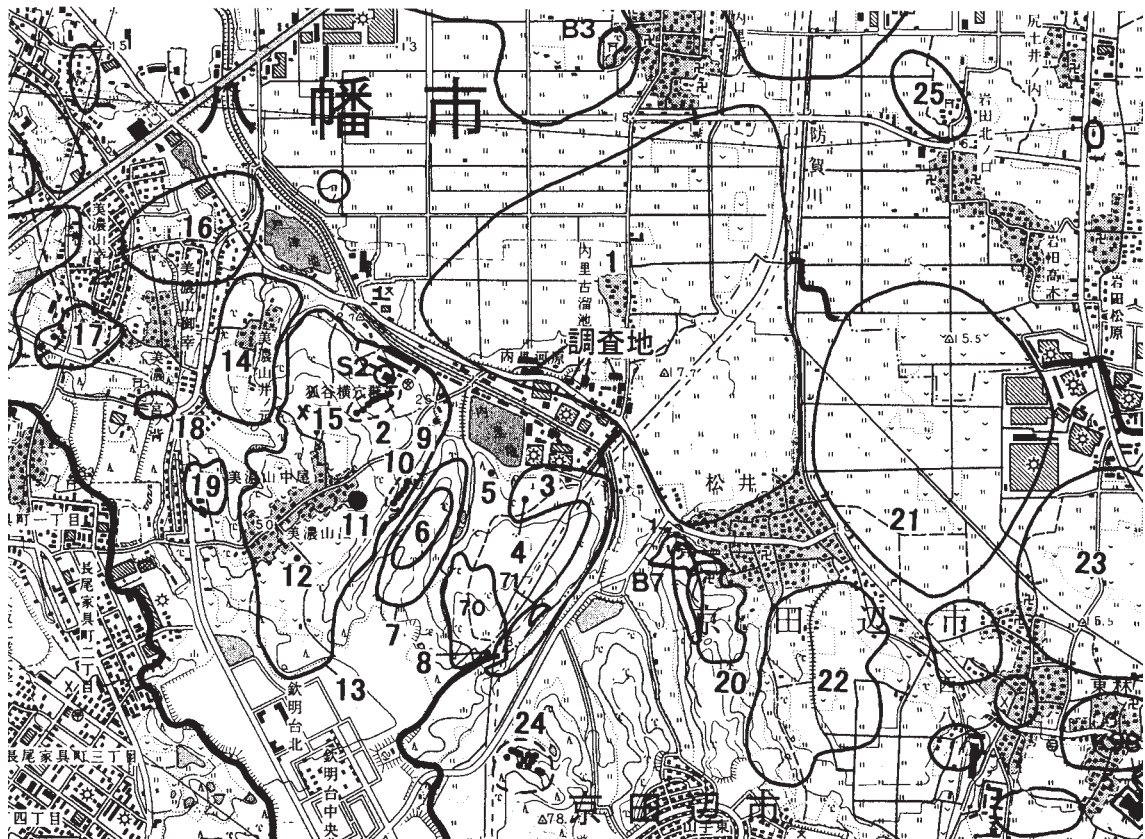


6.新田遺跡第7次発掘調査報告

1. はじめに

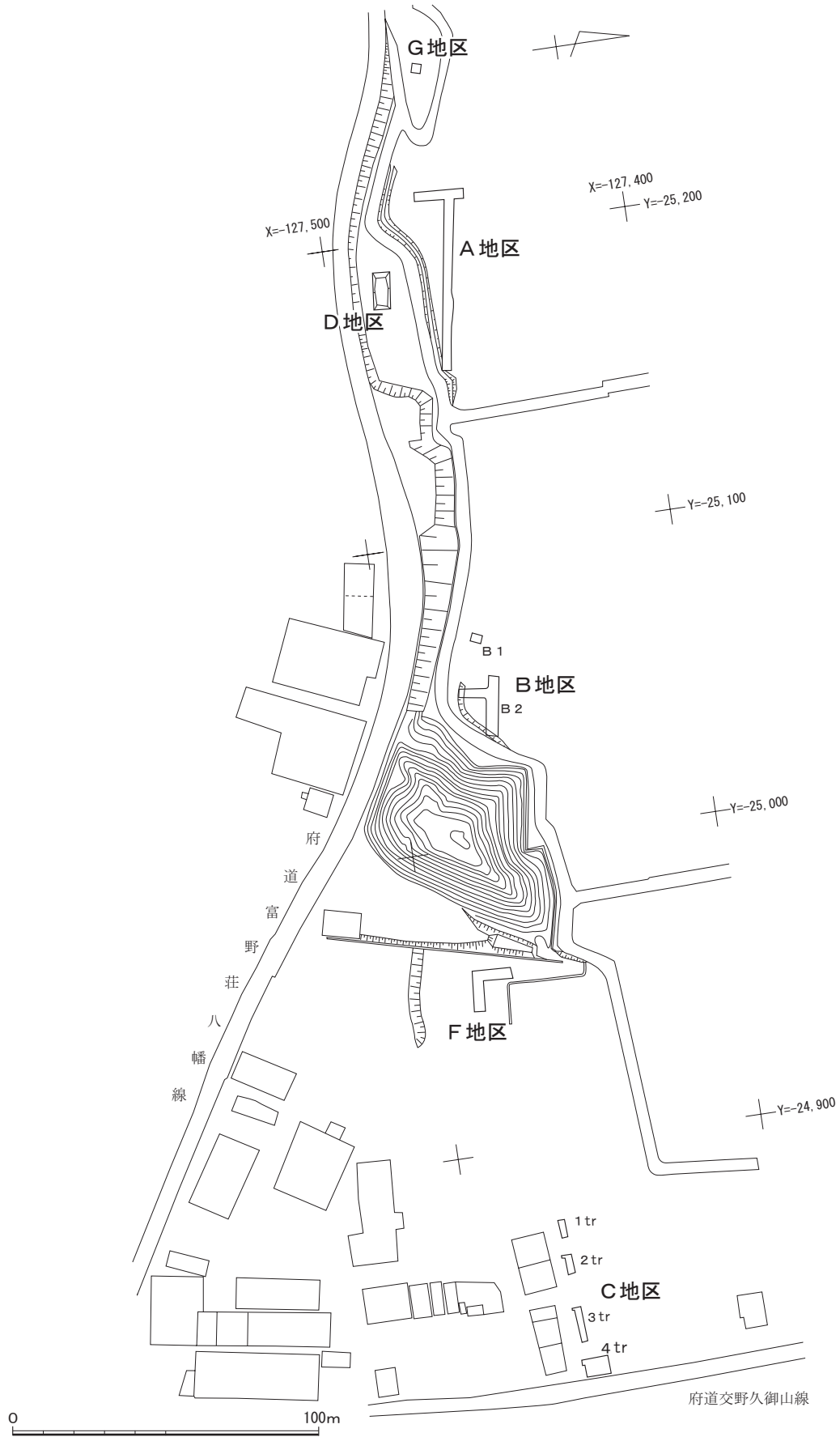
今回の調査は、都市計画道路内里高野道線街路整備促進事業に伴う事前調査である。新田遺跡は八幡市と京田辺市にまたがる遺跡である(第1図)。京田辺市域では古墳時代をはじめとする遺構および遺物が確認されているが、八幡市域においては昭和56年度から昭和59年度に遺跡範囲の北東隅で調査が実施されている。昭和58年度の調査では、5世紀代の竪穴式住居跡と旧河道が確認された。昭和63年度の調査では木津川か虚空蔵谷川の旧河道を検出している。このように、八幡市域では、当該遺跡の実態は不明な点が多い。

当遺跡南側および南東側背後の丘陵斜面には、狐谷横穴群(2)、女谷・荒坂横穴群(3)、美濃

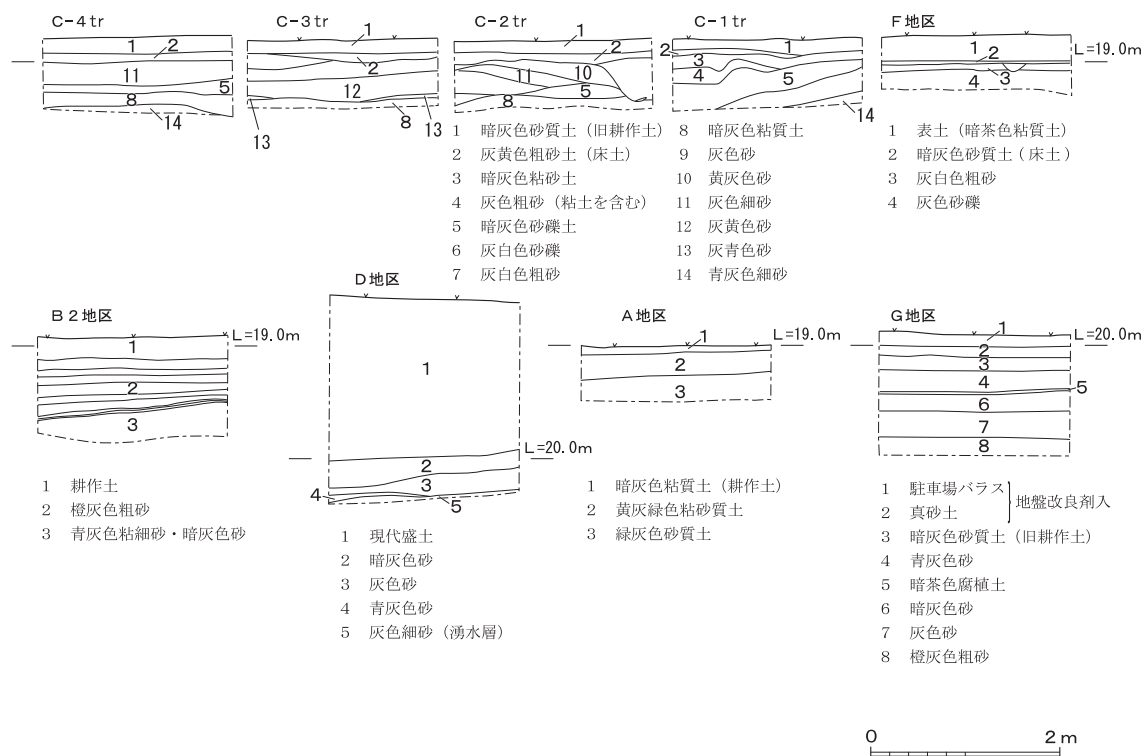


第1図 調査地および周辺の遺跡(国土地理院 1/25,000 淀)

- | | | | |
|-----------|--------------|--------------|------------|
| 1. 新田遺跡 | 2. 狐谷横穴群 | 3. 女谷・荒坂横穴群 | 4. 荒坂遺跡 |
| 5. 内里池南古墳 | 6. 美濃山廃寺 | 7. 美濃山廃寺下層遺跡 | 8. 御毛通古墳 |
| 9. 柿谷古墳 | 10. 美濃山横穴群 | 11. 王塚古墳 | 12. 小塚古墳 |
| 13. 美濃山遺跡 | 14. 金右衛門垣内遺跡 | 15. 野神遺跡 | 16. 幸水遺跡 |
| 17. 西ノ口遺跡 | 18. 宮ノ背遺跡 | 19. 宮ノ背西遺跡 | 20. 松井横穴群 |
| 21. 魚田遺跡 | 22. 向谷遺跡 | 23. 門田遺跡 | 24. 口仲谷古墳群 |
| 25. 西岩田遺跡 | | | |



第2図 調査トレンチ配置図



第3図 各トレンチ土層柱状図

山横穴群(10)や、松井横穴群(20)などの古墳時代後期末の横穴群が多数存在するため、沖積地に集落の存在が予想される。

現地調査は、京都府建設交通部の依頼を受けて、八幡市内里荒場・深田地内で、平成21年10月14日～平成21年12月15日まで実施した。調査は調査第2課課長補佐兼調査第1係長小池寛、同課主査調査員柴暁彦が行った。調査面積は500㎡である。調査期間中は京都府教育委員会、八幡市教育委員会、地元有志の方々のお世話になった。記して感謝の意を表す。本報告は柴が執筆した。

2. 調査概要(第2～8図)

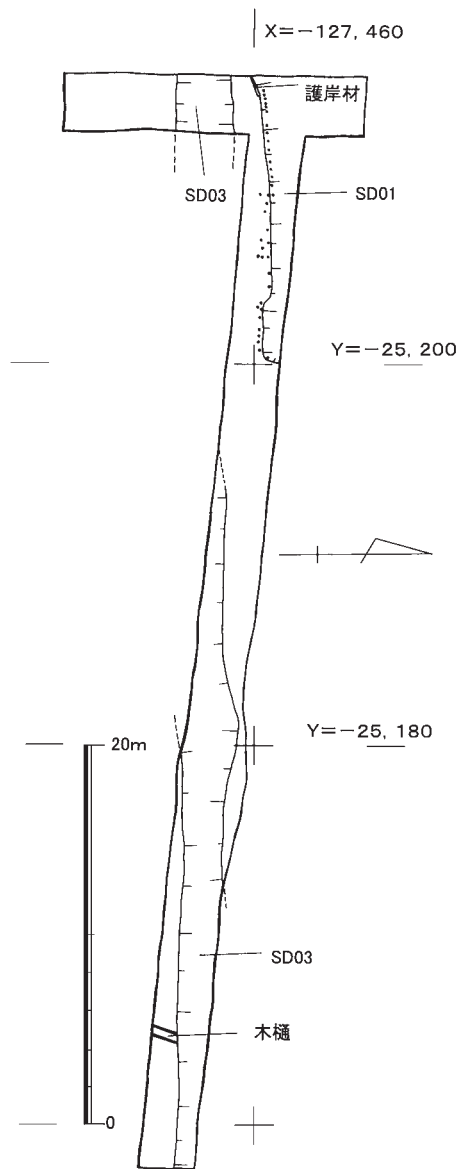
1) トレンチの概要

道路計画路線内にA、B、C、D、F、G地区の計6か所の調査区を設定した。まず表土および耕作土を重機により除去し、その後、人力掘削に切り替えて遺構検出作業を行った。

A地区(第5図) 近世後期段階(18世紀後半)に属する東西方向の溝跡SD01を検出した。溝の構造は溝肩部に竹を打ち込み護岸していた。灌漑



第4図 調査地遠景(南西から)



第5図 A地区検出遺構平面図

用水路と考える。埋土は暗灰色粘質土である。その下層には0.3~0.4mの厚さで腐植土が堆積しており、腐植土中には植物遺体が含まれていた。溝の底部には拳大の円礫が多数見られた。

そのほか周辺の区画整理直前に水路として利用されていたと考えられる東西方向の水路SD03も確認した。埋土の下層には多量の腐植土が堆積していた。最終段階で近世面以下2mを重機により深掘りしたが、遺構・遺物とも確認できなかった。

B地区(第6図) B1地区およびB2地区の2か所を調査した。B1地区は3m四方を重機により掘削したが、耕作土以下、砂層と灰緑色の薄い粘質土の互層堆積が続き、湧水が激しく、遺構・遺物とも確認できなかった。B2地区は「T」字型の調査区を設定し、重機により掘削を行った。耕作土直下で橙灰色粗砂が現れ、灰緑色の薄い粘質土の互層堆積が0.6~0.8m続き、その下層で灰緑色粘細砂層を確認した。さらに掘り下げると暗灰色砂に変化し、多量の湧水が見られた。遺構・遺物とも確認できなかった。

C地区(第7図) 道路計画路線の東側に4か所のトレンチを設定した。重機により表土および耕作土を除去し、人力掘削により遺構精査を行った。2・3トレンチには安定した面があり、近世後期の落ち込みを確認した。

腐植土が堆積しており、漆器碗の破片、肥前陶器片などが出土した。出土遺物から18世紀後半に埋没したと思われる。最終段階で重機により深掘りを行ったが、砂層の水平堆積が続くのみであった。

D地区(第8図) 府道富野荘八幡線の隣接地で調査を行った。調査前の現況では、南側から派生した美濃山丘陵の先端部に立地するように思われたが、調査の結果、現地地表下約3mが現代の盛土層、その直下で耕作面



第6図 B-1地区掘削状況(南西から)

が確認された。調査の最終段階でさらに現地表下5mまで掘削したが、基盤層には到達せず、灰色細砂層に変化し湧水が見られたのみであった。基盤層はさらに深いものと思われる。

F地区 「L」字型に調査区を設定し、重機により表土および耕作土を除去した。その後人力掘削により遺構精査を行った。耕作土直下で竹を利用した現代の暗渠排水を確認し、その下層で近世段階の水路を確認した。多量の湧水が見られた。最終段階で重機によりさらに下層の深掘りを行ったが、砂層の連続であり、遺構・遺物とも確認できなかった。

G地区 道路計画路線帯の西端で、4m四方の調査区を設定し、重機と人力による掘削を行った。調査前の状況は、耕作地を駐車場として利用したものであり、土壤改良がなされ、表土は固く締まっていた。現地表下約1.5mまで掘削したが、多量の湧水が見られたほかは、遺構・遺物とも確認できなかった。



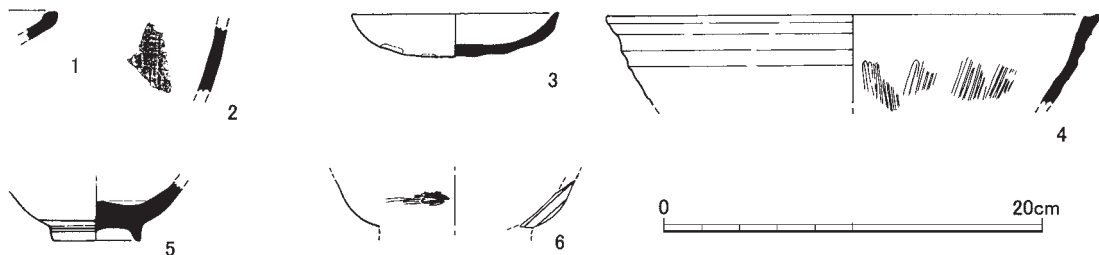
第7図 C地区全景（東から、写真奥から1～3トレンチ）



第8図 D地区深掘り状況(北から)

3. 出土遺物

1は布留式甕の口縁部片である。端部は内面に折り曲げ、肥厚している。色調は淡褐色をなす。2は須恵器甕の体部片である。外面はタタキ目が残るが、内面は平滑に仕上げられている。器壁の厚さは0.4cmである。色調は淡灰色をなす。3は土師器皿である。復原口径は11.0cm、器高2.3cmを測る。4は信楽焼のすり鉢である。色調は、外面が明褐色、内面が黒灰色である。17世紀後半のものである。5は「くらわんか茶碗」の底部片である。18世紀後半のものである。6は漆器碗片で、外面は黒漆



第9図 出土遺物実測図

が塗られ、文様が描かれている。内面は朱漆が塗られている。

4. まとめ

今回の発掘調査では顕著な遺構・遺物ともに確認できなかった。調査地は土層の堆積状況から見て、河川堆積による砂層が堆積しており、旧地形は河川の氾濫原と考えられた。A地区・C地区・F地区で18世紀後半の水路が確認できた。

現在の調査地周辺の耕作地は、地下水位が高く湧水量が多いため、湿地状をなしている。また当遺跡の所在地には、小字名として荒場、河原、深田といった名称が残っていることから、河川の氾濫原、湿地状をなす環境の名残と考えられる。今回の調査では、明確な遺構は検出できなかったが、段丘直下の状況を把握できたことは、新田遺跡の南端部を復原する際の基本資料として重要である。

調査参加者(敬称略) 整理員：丸谷はま子

参考文献

奥村清一郎ほか 「八幡地区圃場整備事業関係遺跡昭和58年度発掘調査概要」(『埋蔵文化財発掘調査概報(1984)』 京都府教育委員会) 1984

荒川史 「5. 第二京阪道路関係遺跡(2)新田遺跡」(『京都府遺跡調査概報』第38冊 (財)京都府埋蔵文化財調査研究センター) 1990

圖 版



(1) C地区調査前の状況(北東から)



(2) C地区1トレンチ全景(東から)



(3) C地区2トレンチ全景(東から)



(1) C地区3トレンチ全景(西から)



(2) C地区2トレンチ南壁断面
(北西から)

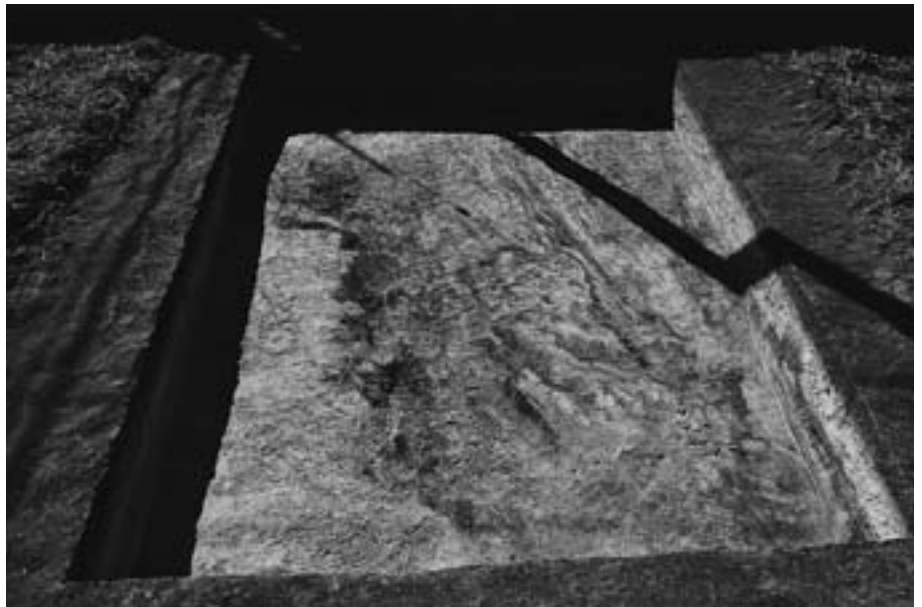


(3) C地区4トレンチ南壁断面
(北から)

(1) C地区2トレンチ西壁断面
(北東から)



(2) C地区4トレンチ全景(北から)

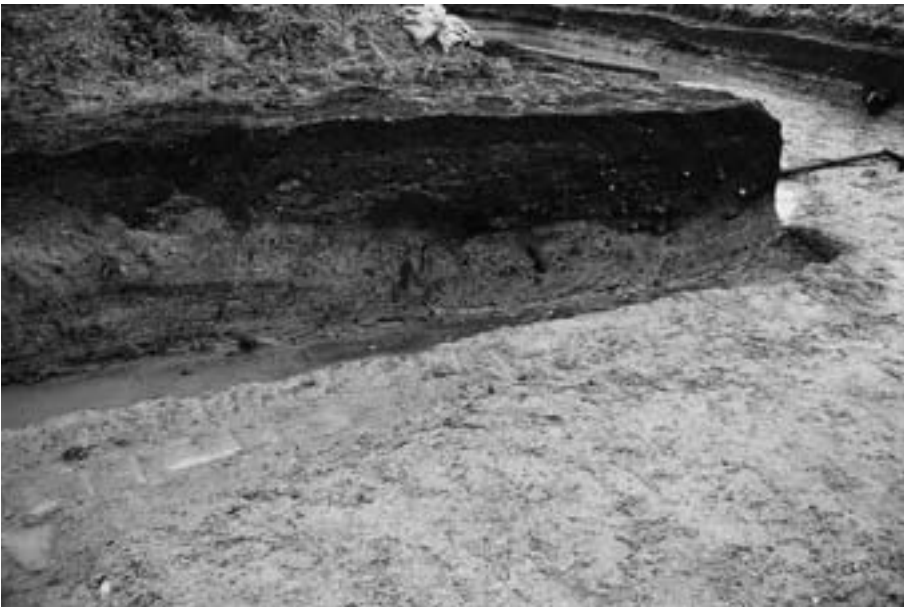


(3) C地区4トレンチ深掘り状況
(東から)





(1) F 地区全景(北から)



(2) F 地区東壁断面(北西から)



(3) B 2 地区全景(北西から)

(1) D地区全景(西から)



(2) D地区重機深掘り状況(北から)



(3) A地区全景(北西から)





(1) A地区深掘り状況(南東から)



(2) A地区南壁断面(北東から)



(3) A地区東西調査区西半部
(東から)



(1) A地区東西調査区東半部
(西から)



(2) 区画整理前、木樋出土状況
(北から)



(3) A地区中央部断ち割り断面
(南西から)



(1) A地区重機断ち割り状況
(南西から)



(2) G地区掘削状況(北西から)



(3) A地区作業状況(北東から)

京都府遺跡調査報告集 第 140 冊

平成22年 3 月31日

発行 (財)京都府埋蔵文化財調査研究
センター

〒617-0002 向日市寺戸町南垣内40番の3
Tel (075)933-3877(代) Fax (075)922-1189
<http://www.kyotofu-maibun.or.jp>

印刷 三星商事印刷株式会社

〒604-0093 京都市中京区新町通竹屋町下ル
Tel (075)256-0961(代) Fax (075)231-7141